

津島市民病院

地域医療センターだより Vol.65

R7年4月

病院理念 『地域とつながり安心・信頼の医療を提供します』

院長ご挨拶

平素より津島市民病院に多くの患者さんをご紹介いただきありがとうございます。

年末年始に大流行したインフルエンザ感染症、新型コロナウイルス感染症がようやく落ち着いて、肺炎が原因で入院が必要になる患者さんは減少し通常に戻りつつあります。

当院は急性期を主とした352床の海部医療圏唯一の二次救急病院です。また、災害拠点病院でもあり、南海トラフ地震のみでなく、風水害による災害にも対応できるような体制を整え、いざという時のために日ごろから訓練を積んでいます。

令和6年度の救急車受け入れ台数は約3,500件に迫り、高齢者の救急要請件数が大きく増加しました。救急外来では一日平均約25人の救急患者さんを受け入れています。適切な医療を提供し、元気で社会復帰していただくことを目指しています。また急性期医療が終わってもすぐに帰れない人は、地域包括ケア病棟を介して安心して家に帰れることも目指しています。

昨年4月から脳神経外科に“せぼね（脊椎・脊髄）外来”を設置し、頰椎症、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、圧迫骨折などの診療を行っています。脊椎・脊髄疾患では、神経の圧迫を早く取り除くほど機能の回復や症状の改善が期待できます。当院では“待たせない手術”を心がけフットワークの軽さを強みとし、2～3週間以内に手術を実施できる体制を整えています。

また、今年4月からは脳神経内科は常勤医5名体制となり、認知症、脳梗塞、パーキンソン病などの神経疾患に対して精密検査を行った後に専門医が対応できる体制を整えました。

昨年度は急性期病棟の稼働率は100%を超える日が続くなど病床利用率は大きく上昇しましたが、物価の高騰に伴う経費の増加と人件費の上昇で経営状況は大変厳しい状況です。病院機能を維持し患者さんに適切な医療が提供できるよう職員一同日々精進し、この地域から病院がなくならないよう、地域の皆様から信頼され必要とされる病院を目指し頑張っております。今後も、津島市民病院に対してご支援とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。



津島市民病院

院長 川井 寛

人事異動（医師）

◆採用（4月1日付）12名 よろしくお願ひします。

呼吸器内科部長	村上 靖	整形外科主任医長	山賀 崇
内分泌内科主任医長	三輪田 勤	循環器内科医長	林 拓海
呼吸器内科医師	住田 敦	脳神経外科医師	井面 利昂
循環器内科医師	長尾 紗祈	皮膚科医師	杉野 由希子
消化器内科医師	伊藤 優理子	脳神経内科医師	本原 健太
内分泌内科医師	李 文晶	外科医師	川上 裕子

◆退職（3月31日付）9名 大変お世話になりました。ありがとうございました。

副院長兼経営戦略部長兼呼吸器内科統括部長	住田 敦		
診療技術局長兼皮膚科部長兼栄養管理室長兼視能訓練士室長		竹内 誠	
内分泌内科部長	奥地 剛之	整形外科部長	根本 致平
呼吸器内科副部長	佐藤 健太	循環器内科主任医長	山口 和才
消化器内科医師	平岩 厚佑	脳神経外科医師	阿藤 文徳
呼吸器内科医師	中尾 彰宏		

認知症検査のご依頼について

現在、当院の脳神経内科は予約日が数か月先になり、多くの患者さんにお待ちいただいている状況です。

そのような現状を緩和するため、認知症検査のご依頼は一般内科で承り、検査後の診察を脳神経内科で対応させていただきますのでご理解をお願いいたします。

また、紹介状は今までどおり「脳神経内科」宛てで作成していただき、主訴又は診断の欄に「認知症検査」希望の旨を記載していただくと幸いに存じます。

お知らせ

当院の診療受付時間は、緊急・救急の場合を除き、下記のとおりとさせていただきます。

受付時間外に来院される際は、お手数をお掛けしますが、事前に当院の担当医へご連絡の上、患者様をご案内くださいますようお願いいたします。

○診療受付時間

午前8時～午前11時30分（土・日・祝日・年末年始のぞく）

《添付資料》

「外来診療医師一覧表 R7. 4」

「各科医師一覧表 R7. 4」

「第1回あま・津島骨粗鬆症連携セミナー案内」

津島市民病院 地域医療センター

TEL 0567-28-5151

FAX 0567-28-6653（地域医療センター専用）

<http://www.tsushimacity-hp.jp>